

# 令和6年産(5年播)麦生育情報 No.4 (R6.3.26)

(情報作成) 滋賀県農業技術振興センター

(次回は4月上旬の予定)

滋賀県近江八幡市安土町大中 516 (TEL:0748-46-4391)

## 1 気象経過と生育状況

### ① 気象の経過 (彦根气象台、平成26年～令和5年の平均値との比較)

要素		平均気温	日照時間	降水量
期間				
2月	上旬	高い	平年並	平年並
	中旬	かなり高い	平年並	やや少ない
	下旬	平年並	やや少ない	かなり多い
3月	上旬	低い	平年並	平年並
	中旬	低い	平年並	やや多い

注) 平均気温 <±0.5℃:平年並、±0.5～1.0℃:やや高い(低い)、±1.0～2.0℃:高い(低い)、±2.0℃>:かなり高い(低い)  
 日照時間 <±5hr:平年並、±5～10hr:やや多い(少ない)、±10～15hr:多い(少ない)、±15hr<:かなり多い(少ない)  
 降水量 <±10mm:平年並、±10～20mm:やや多い(少ない)、±20～30mm:多い(少ない)、±30mm<:かなり多い(少ない)

### ② 生育状況【農業技術振興センター麦類作況調査(3月15日現在)】

- 「びわほなみ」は平年に比べ、茎数はやや多く、草丈は平年並み、葉数は0.2枚多い。
- 「ふくさやか」は平年に比べ、茎数はやや多く、草丈は長く、葉数は0.5枚多い。
- 「農林61号」は平年に比べ、茎数はかなり多く、草丈は長く、葉数は0.4枚多い  
(表1、後掲グラフ)

表1 令和6年産(5年播)麦類作況調査の結果

農業技術振興センター(近江八幡市安土町大中)

品種名	年次	2/14 調査			3/15 調査		
		茎数 (本/m <sup>2</sup> )	草丈 (cm)	葉数 (枚)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	草丈 (cm)	葉数 (枚)
びわほなみ	令和6年産 (平年比)	986 (110)	24.9 (105)	7.0 (+0.3)	854 (108)	42.7 (103)	8.4 (+0.2)
	平年	895	23.8	6.7	789	41.6	8.2
ふくさやか	令和6年産 (平年比)	768 (120)	24.5 (105)	7.1 (+0.7)	696 (110)	44.5 (117)	8.5 (+0.5)
	平年	639	23.4	6.4	631	37.9	8.0
農林61号	令和6年産 (平年比)	960 (134)	28.8 (118)	6.9 (+0.7)	870 (127)	44.6 (121)	8.3 (+0.4)
	平年	717	24.5	6.2	687	36.3	7.9

※播種日: 令和5年11月8日。 ※播種量は8kg/10a条播(条間25cm)。

※平年は平成26～令和5年産(平成25～令和4年播)の10年間の平均値。

※「びわほなみ」の平年は平成28、30年～令和5年産(平成27、29年～令和4年播)の7年間の平均値。

☆3月15日現在の小麦の生育状況(農技センター作況調査)



「びわほなみ」



「ふくさやか」



「農林61号」

## 2 県内の状況

- 3月上旬～中旬の気温が低く、進んでいた生育はやや停滞しており、平年と比べて5～7日程度早い生育進度となっている。
- 平年と比べて播種時期による生育の差が大きい。
- 二条大麦の生育が早いほ場では穂揃期となっている。

## 3 今後の管理

### (1) 排水対策

- 排水不良は、根の伸長が不十分となって登熟期にまで影響が及び、収量および品質低下を引き起こすので、溝に水がたまっている場合は溝さらえを行うなど、引き続き徹底した排水促進に努める。

### (2) 六条大麦の止葉出葉期追肥(麦茶用途を除く)

- 六条大麦では、止葉が出始めた頃(農技センター作況調査の予測では3月30日頃)に窒素成分で2kg/10a程度を4月上旬までに施用する。施用時期が遅れると硝子粒の発生が多くなるので注意する。
- 基肥一発体系の場合は止葉出葉期追肥を施用する必要はないが、葉色が極端に淡い場合は早急に施用する。

### (3) 小麦の実肥

○小麦の実肥は、**開花期（出穂 10 日後頃）**に**窒素成分で 3～4 kg/10a** 施用する。

（留意点）

- ① 3 月中旬時点で生育は平年より 5～7 日程度早く進んでおり、向こう一カ月の気温も平年より高くなる確率が 70%（3 月 21 日大阪管区気象台発表）と予報されていることから、**出穂期は平年より早くなる**ことが予測される。
- ② 3 月中旬時点では**実肥施用適期は 11 月中旬播種「びわほなみ」で 4 月中旬と予測**しているが、播種時期や地域により生育に大きな差があるので、気象予報に注意を払いながら、麦の出穂、開花状況をよく見て対応する。
- ③ **莖数が少ない（約 300 本/m<sup>2</sup>以下）ほ場では、実肥施用量を 2～3 kg/10a に減らす。**

### (4) 赤かび病防除

○小麦（びわほなみ）および六条大麦は、**開花始め～開花期とその 7～10 日後頃**に農薬を散布する。

○小麦（びわほなみを除く）は**開花始め～開花期**に、二条大麦は**穂揃い 10 日後頃**に農薬を散布する。

○農薬散布後に気温が高く曇雨天が続く場合は、防除効果を高めるため、直前の散布の 7～10 日後頃に**追加で農薬を散布する**。特に、「びわほなみ」では 3 回目の農薬散布に向けて準備する。

（留意点）

- ① 今作は生育が進んでいるため、**出穂期は平年より早くなると予想**されるが、必ずしも出穂に連動して開花が早まるとは限らないため、**出穂後の気温と開花状況をよく確認**し、天候等に注意を払いながら適期防除に努める。
- ② 「びわほなみ」は赤かび病に弱く、「農林 6 1 号」より**開花時期が 5～6 日早い**ので、**防除が遅れないよう注意**する。

【参考】麦類作況調査における出穂期・開花期・成熟期の平年値

農業技術振興センター（近江八幡市安土町大中）

	びわほなみ		ふくさやか		農林 61 号		ニューサチホ ゴールドデン	ファイバー スノウ
	11/5	11/20	11/5	11/20	11/5	11/20	11/5	11/5
基準 播種日	11/5	11/20	11/5	11/20	11/5	11/20	11/5	11/5
出穂期	4/6	4/14	4/9	4/18	4/12	4/20	3/23	4/13
開花期	4/18	4/24	4/20	4/26	4/23	4/28	—	4/20
成熟期	5/30	6/4	5/31	6/3	6/3	6/7	5/13	5/24

※平年は、「農林 61 号」「ふくさやか」「ファイバースノウ」は 10 年間（2014～2023 年産）、「びわほなみ」は 11/5 播種が 8 年間（2016～2023 年産）、11/20 播種が 7 年間（2016、2018～2023 年産）、「ニューサチホゴールドデン」は 4 年間（2020～2023 年産）の平均値

**【参考サイト】**

農業技術振興センター <http://www.pref.shiga.lg.jp/nougicenter/>

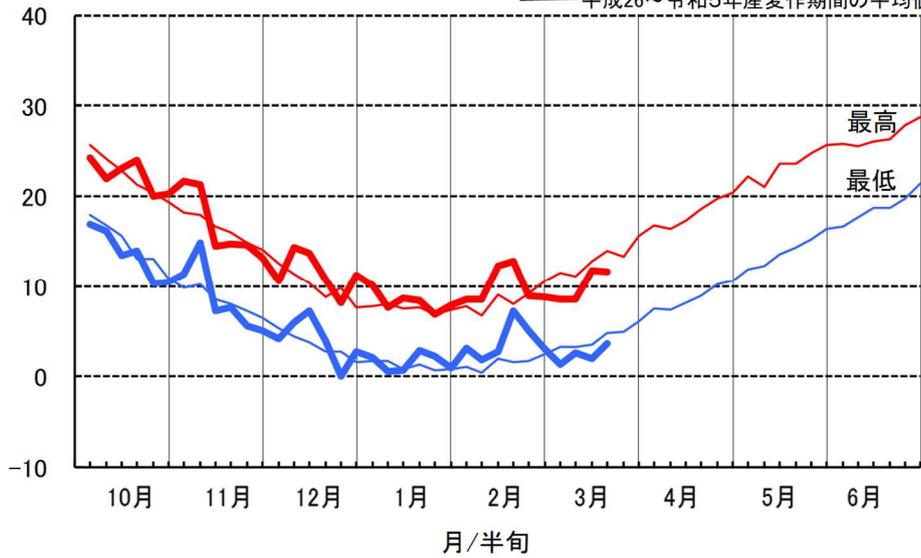
病虫害防除所 <http://www.pref.shiga.lg.jp/boujyo/>

彦根地方気象台 <http://www.jma-net.go.jp/hikone/>

早期天候情報 <https://www.data.jma.go.jp/cpd/souten/>

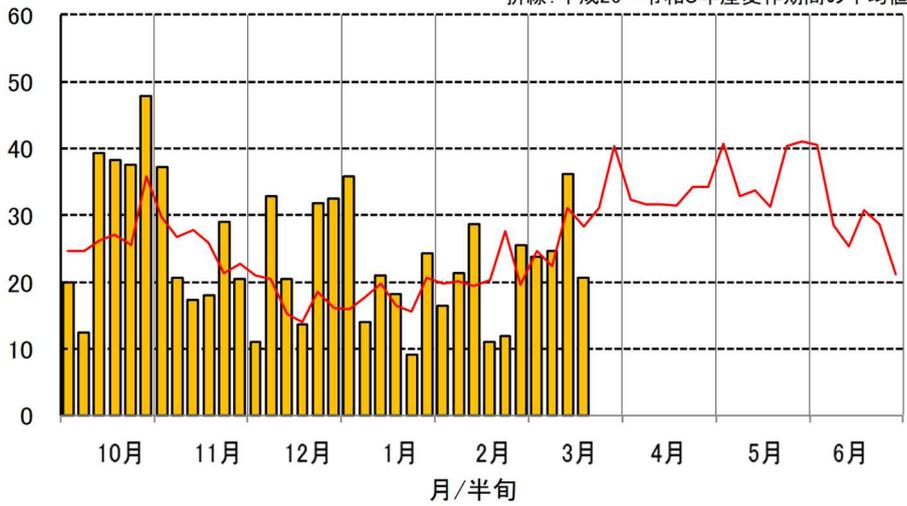
令和6年産(令和5年播) 麦作期間半旬別気象図(彦根気象台観測)

(°C) 【気温の推移(最高気温、最低気温)】 棒線: 本年(令和6年産)  
折線: 平成26~令和5年産麦作期間の平均値



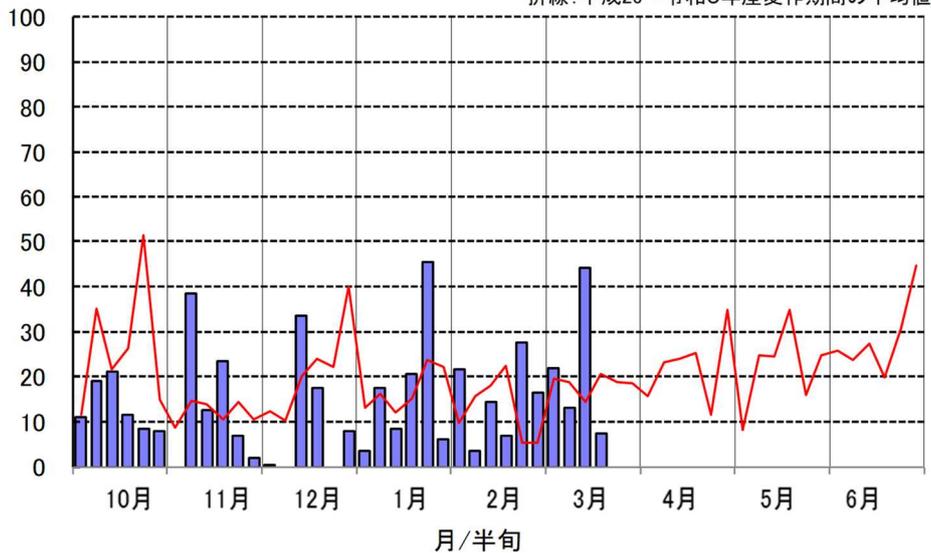
(hr) 【日照時間の推移】

棒線: 本年(令和6年産)  
折線: 平成26~令和5年産麦作期間の平均値



(mm) 【降水量の推移】

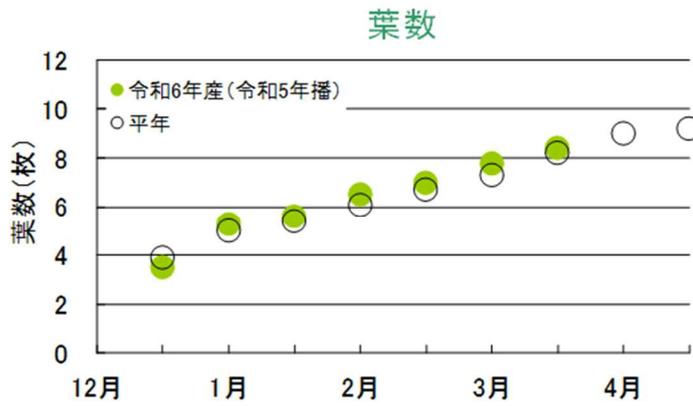
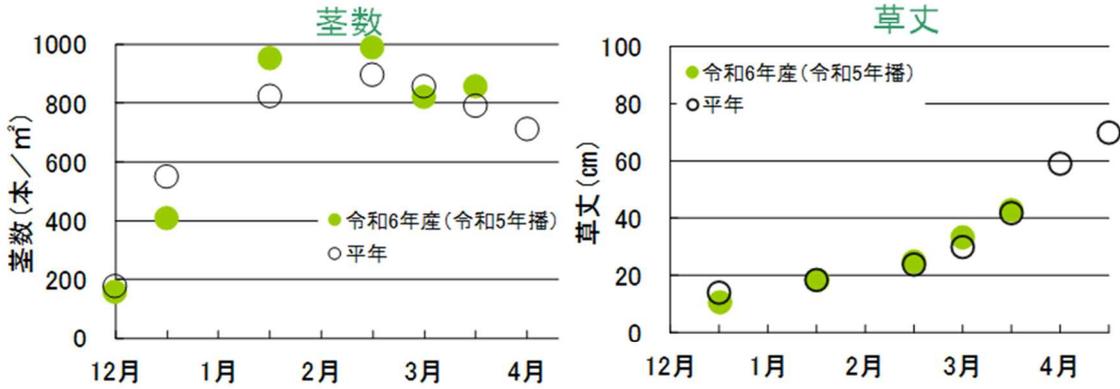
棒線: 本年(令和6年産)  
折線: 平成26~令和5年産麦作期間の平均値



# 令和6年産生育調査結果(1)

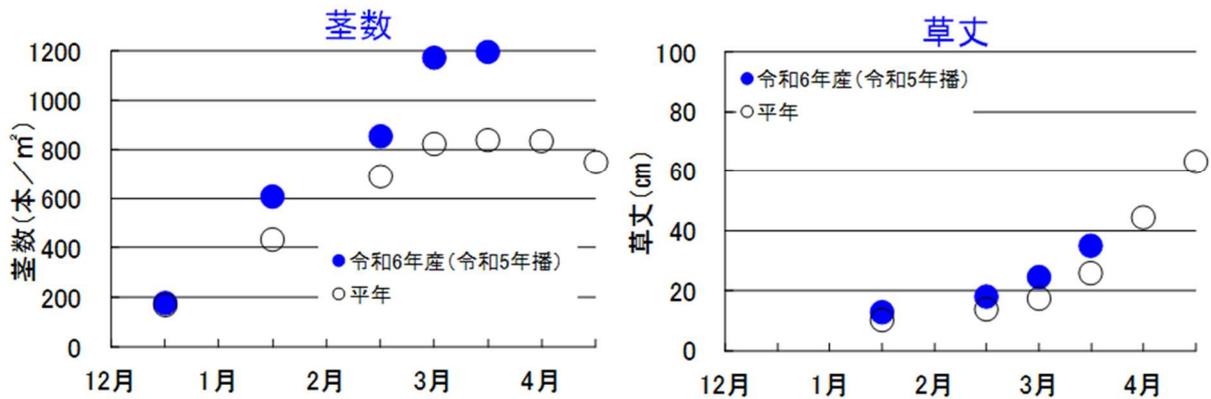
## 「びわほなみ」

### 令和5年11月8日播



### (参考)

### 令和5年11月20日播

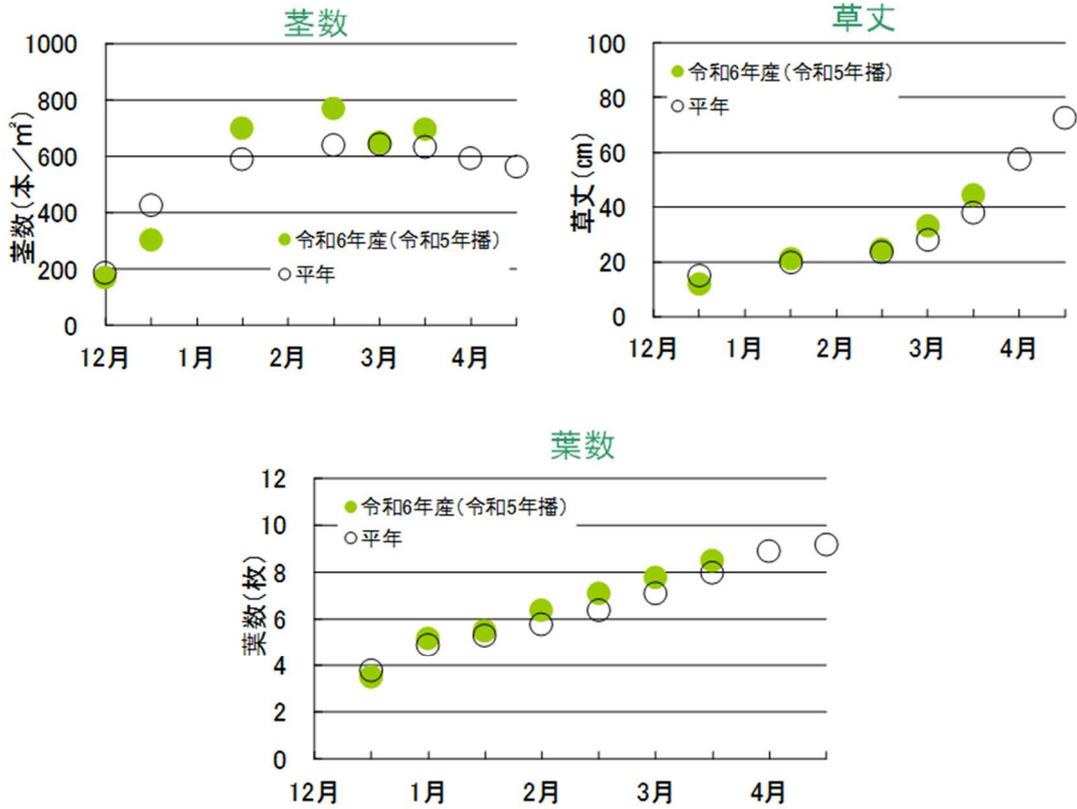


※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成28.30～令和5年産(平成27.29～令和4年播)の7年間の平均値。

## 令和6年産生育調査結果(2)

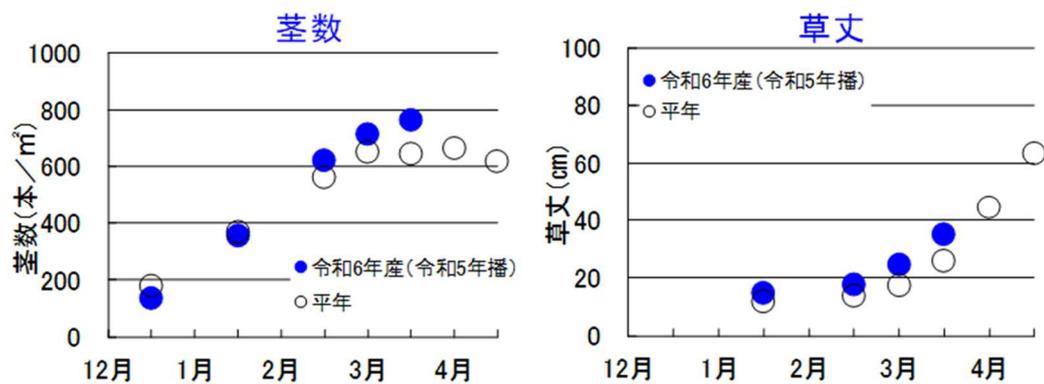
### 「ふくさやか」

令和5年11月8日播



(参考)

令和5年11月20日播

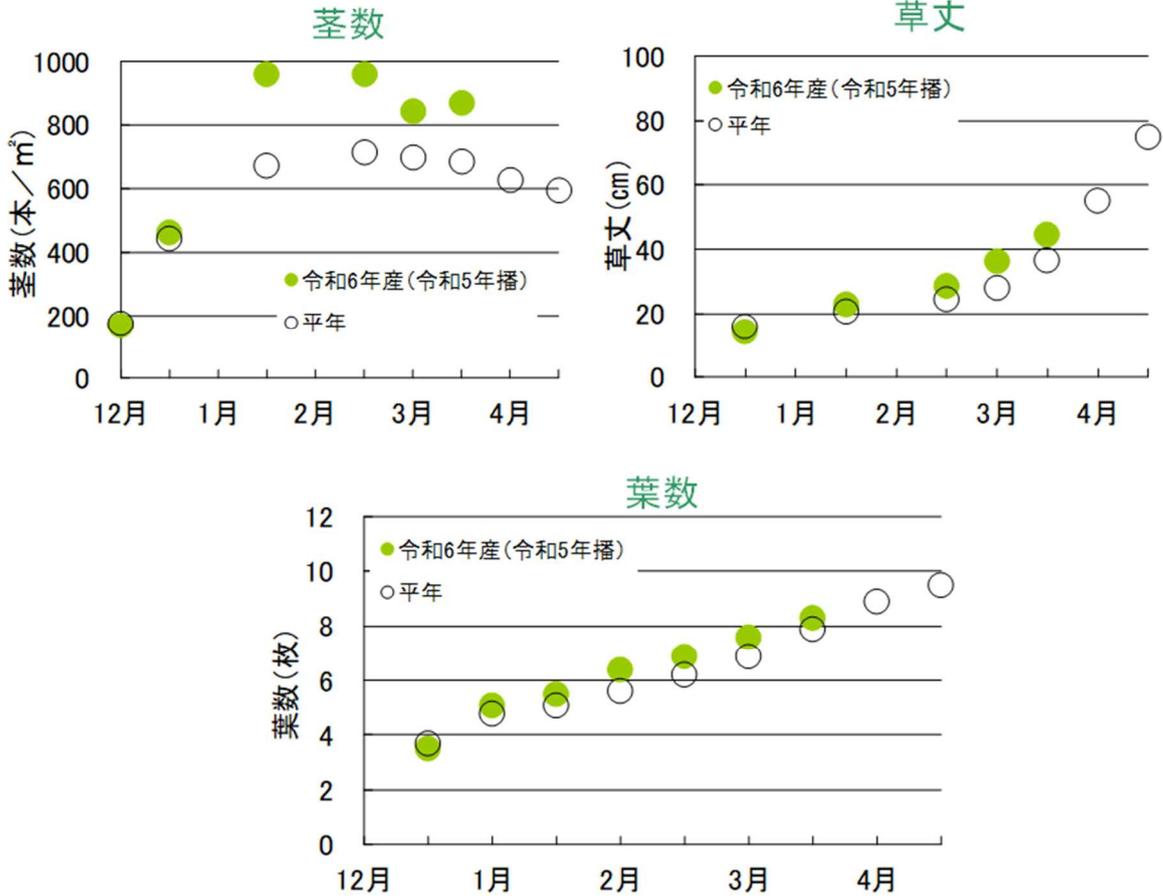


※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成26～令和5年産(平成25～令和4年播)の10年間の平均値。

## 令和6年産生育調査結果(3)

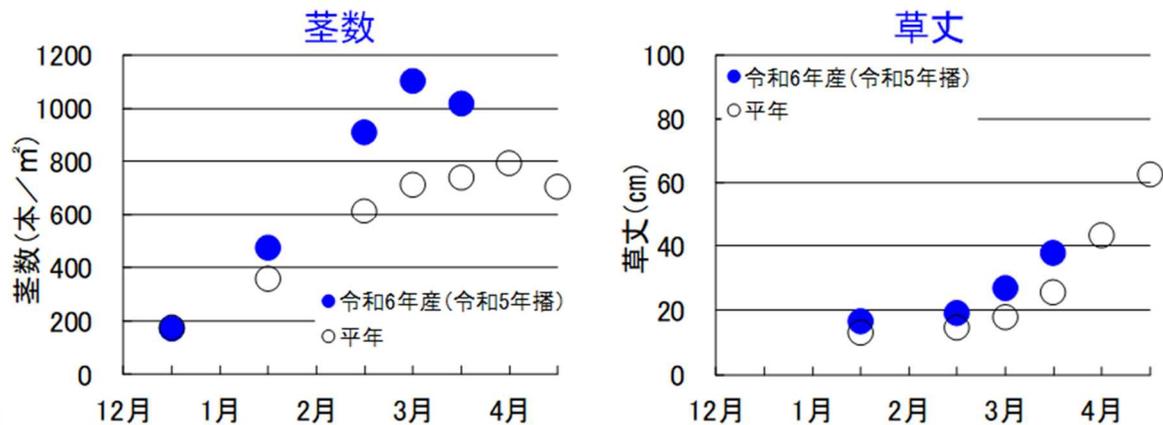
### 「農林61号」

令和5年11月8日播



(参考)

令和5年11月20日播



※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成26～令和5年産(平成25～令和4年播)の10年間の平均値。